



一緒に走って指導

## 田中智美選手特別授業

12/21

# 自身の経験を伝える

本市出身で、リオデジャネイロ五輪・女子マラソン日本代表の田中智美選手が母校の成田小学校を訪れ、特別授業を行いました。田中選手は普段のトレーニングや昨年夏のオリンピック村での生活の様子を写真を交えて紹介。その話の一つ一つに児童からは驚きの声。また、実践しているウォーミングアップ法や走るときの呼吸法などを指導しました。児童の一人は「早く走るための秘訣を直接教わることができてうれしい。部活動に生かしたい」と興奮気味に話していました。



お礼に児童から力の込められたエール

## 成田市観光案内所

12/20

# 市PR拠点が一新

東京オリンピック・パラリンピック開催に向けて観光客の利便性の向上を図るため、成田市観光案内所がJR成田駅参道口駅舎内の空きスペースに移設されました。旧案内所は、昭和54年の国鉄成田駅の新駅舎開業に合わせて開設。老朽化や、スペースの不足で観光客が屋外で立ったまま利用しなくてはならないなどの課題がありました。新案内所は、面積が約2倍になり、屋内ですぐに座って利用できるようになりました。また、英語で対応できる常駐スタッフがいることなどから、日本政府観光局が認定する外国人観光案内所で、上から2番目の「カテゴリー2」に格付けされました。



開設を祝って  
テープカット



JR成田駅参道口駅舎内に新たにオープン





玉一豊寿会の皆さんと市の関係者

### 全国老人クラブ大会金賞受賞報告

12/14

## 玉一豊寿会が最高賞に

11月に富山市で開催された全国老人クラブ大会の「演じる活動」部門に出場した「玉一豊寿会」の皆さんが市役所を訪れました。大会では、創作舞踊と寸劇「玉一村の麦畑」、創作楽々健康ダンス「ギンギラギンにさりげなく」を発表し、金賞を受賞。玉一豊寿会の山本会長は「助けられる高齢者から助け合う高齢者へ」を合言葉に、今後も楽しめる老人クラブ活動をしていきます」と語っていました。

### 韓国・井邑市高校生友好訪問団

12/16~18

## 日本の家庭にホームステイ

友好都市の韓国・井邑市チョンウップから高校生訪問団17人が本市を訪れました。まず表敬訪問で市役所を訪れた高校生は、それぞれ準備していたあいさつ文などを基に自己紹介をしました。中には、日本でしたい事や好きな食べ物を流ちょうな日本語で話す人も。その後、ホストファミリーと対面し記念撮影をするなど早速交流を深めていました。高校生は市内の各家庭でホームステイをし、日本の生活を体験しました。



ホストファミリーと記念撮影



拾ったごみをきちんと分別

### 空港周辺道路美化活動

12/16

## ごみ130キログラムを回収

空港に通じる道路をきれいにしようと、「空港周辺道路美化活動」が行われました。参加したのは、なれた環境ネットワークの会員など377人。国際文化会館駐車場での出発式の後、参加者は5つのコースに分かれ、国道51号・295号・408号沿いの歩道に落ちているごみを拾いました。集めたごみの量は、130キログラムにも達しました。また、12月9日には成田インターチェンジ地先などで花の植栽も行われました。

### 法務大臣表彰

## 佐藤さん・沢田さんが受賞

香取市で開催された千葉県更生保護大会で、佐藤弘子さん（並木町）と沢田喜信さん（加良部）が法務大臣表彰を受けました。佐藤さんは平成11年から、沢田さんは平成12年から現在まで保護司として、罪を犯した人や非行に走った青少年の自立更生の援助・指導に尽力してきました。



表彰状を手にする沢田さん(左)と佐藤さん